

一般社団法人日本循環器看護学会

令和6年度事業計画（令和6年8月～令和7年7月）

常設委員会	事業計画
<p>学術</p>	<p>1. 循環器病に関わる看護職者の知識の向上に資する教育セミナーの開催 (1) ZOOMウェビナーを活用したオンラインセミナーの開催 2回 2025年2月(予定) 2025年7月(予定) 循環器病対策推進基本計画やセミナー参加者のニーズなどを反映したテーマの検討 (2) セミナー内容の体系化、セミナー運営方法の検討 オンデマンド配信の導入の検討</p> <p>2. 循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に向けた検討 (1) 心不全看護のコア・コンピテンシーの作成 デルファイ調査計画と倫理審査(2024年11月～12月予定)、デルファイ調査実施(～2025年7月予定)、学術集会での報告</p>
<p>学会誌編集</p>	<p>1. 日本循環器看護学会誌 J-Stageでの掲載および第20巻以降の発刊形態(早期公開含む)の検討 2. 専任査読委員の強化(査読委員の人数確保および査読の質向上に向けたセミナー、Best Reviewer賞等の検討) 3. 迅速査読の導入に向けた検討(迅速査読の条件・手続き、査読期間、査読体制の検討) 4. 投稿原稿の活性化および質向上に向けての対策の検討(第21回学術集会での委員会セミナーの企画・実施等)</p>
<p>政策・診療報酬</p>	<p>1. 2026年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての提案準備(2023年度3月の実態調査の再分析ならびに追加調査を含む) 2. 循環器看護分野からの医療技術・診療体制等についての循環器看護の可視化のためのデータづくりの準備(研修会などの開催) 3. 心不全療養支援標準プログラムの作成と周知 4. 政策提言および医療保険に関する外部機関への会議等の出席、および渉外(日本看護協会、看護系学会社会保険連合等) 5. 2023年3月の実態調査結果および第20回本学会学術集会へ発表内容について論文投稿の完成(掲載)</p>
<p>広報</p>	<p>1. ホームページのコンテンツの充実 1) コンテンツ「看護の広場」の充実 2) 会員専用コンテンツの充実 2)-1 教育セミナーのオンデマンド配信に関する検討</p> <p>2. Newsletterの充実 1) 年4回のメール配信(Hottopics研究編×2, Hottopics臨床編×2)</p> <p>3. 広報委員会規定の見直し・修正 1) ホームページ上にある本会に著作権があるものの転載許可のフローの作成 2) 関連学会の広報・周知に関する取り決めの作成</p>
<p>倫理</p>	<p>1. 申請のあった研究に対して、規定に基づき倫理審査を行う 2. 個人情報保護に関する問題が生じた場合に対応を行う 3. 本学会の研究に関する「利益相反指針」を運用する 4. 倫理審査申請要項の見直しを行う 5. COIIに疑義が生じた場合の対応を検討する</p>
<p>国内交流</p>	<p>1. 本法人と国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との積極的な交流を図る。 (1) 関連法人・学会・研究会とのジョイントセッションの企画・開催の承認、座長・演者の選定および推薦について審議し、実施する。 (2) 関連法人・学会・研究会からの告知協力、本学会の名称利用等の諾否について審議し、承認後は周知する。 (3) 新たな関連法人・学会・研究会との交流について、背景やニーズをふまえて審議・提案し、承認後は推進する。</p> <p>2. 関係諸団体と本法人との窓口となり、国内交流の拡大にともなう学会内外との協働や細則のあり方について検討する。</p>
<p>国際交流</p>	<p>学会員・市民に向けた循環器看護に関する国際的動向の周知(メーリングリスト配信、学会誌・ニューズレターへの寄稿、学術集会での発表など)</p> <p>海外の学術団体との交流(Association of Cardiovascular Nursing & Allied Professions・The Global Cardiovascular Nursing Leadership Forumへの参加など)</p> <p>その他</p>

一般社団法人日本循環器看護学会

令和6年度事業計画（令和6年8月～令和7年7月）

<p>社会貢献</p>	<p>1. 学会HPでの一般市民向けの心臓病予防に関する知識提供 2. 本学会学術集会での市民向けセミナー（公開講座）の企画・運営 3. 他学会・協会との協働による循環器病に関する市民への啓発活動 (1)健康ハートの日の市民向け活動への参画（本学会独自の企画の提案） (2)女性の循環器病予防活動（Go Red For Women）への参画 (3)その他、他学会等が企画・運営する啓発活動への参画</p>
<p>将来構想</p>	<p>循環器看護に関わる社会のニーズをふまえ、本会が看護学術団体として主体的な活動を行うために、以下の内容に関わる取り組みを行う。 (1)将来構想に関する事業の検討、理事会への提案 (2)当法人の組織運営に関わるニーズの把握、活性化に向けた事業の検討と理事会への提案 (3)学会の将来構想に関わる事業についての関連委員会との連携・調整・評価</p>
<p>選挙管理</p>	<p>1. 法人第7期における選挙にむけた計画</p>
<p>総務</p>	<p>1. 本会設立20周年企画の運営（2024年11月第21回学術集会内特別企画：市民公開講座） 2. 会員シーズデータベースの新規運用と評価 3. 研究助成事業の運営 4. 理事会、社員総会、会員総会の運営補助 5. 委員会活動の後方支援 6. 会員獲得・会員情報管理に関する事業 7. 事務運営管理（規定類の管理・財務管理）</p>